

30110上下水道工事における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	14 ～ 15	竣工検査中、消火栓の蓋を開けたとき、工具が外れて足の上に蓋が落ち、左足親指を骨折した。	61	4	364	1 ～ 9
2	2020	1	14 ～ 15	開削工事現場で、掘削および土止め支保工の設置中、水中ポンプが泥水で詰まったので点検・掃除をしようとした。少し離れた場所にあるはしごを使用せずに、支保工(2段)の横断樋管から下りようとして腹起こしに足を掛けたところ、足が滑って転落した。その際に背中を強打し、右肋骨を折り、右肩を捻挫し、胸椎を打撲した。	59	1	412	1 ～ 9
3	2020	1	10 ～ 11	水道管布設工事で試掘作業中、既設ヒューム管の破損箇所があり、補修するために生コンクリートを取りに行った。生コンクリート入りのバケツ(約15kg)を2tダンプの荷台に載せようとしたとき、急性腰痛症を発症した。	45	19	529	—
4	2020	1	14 ～ 15	工業用水道管(管路増強)工事で、配管を埋設するための穴(深さ約1m)に下り、スタッフ測量計測器で深さを測ろうとした。その際、穴に落下し、左膝内側側副靭帯損傷、左脛骨内側骨挫傷を負った。	30	1	418	10 ～ 29
5	2020	1	13 ～ 14	農水道管の敷設現場で、通水した際、管が水圧に耐え切れず、脱管し、左肩に当たり打撲した。	78	6	419	1 ～ 9
6	2020	1	18 ～	自社倉庫で、ダンプカーから機械を降ろすために足場を上っていたところ、開口部に右足が落下して大腿部を骨折した。	68	1	379	1 ～

			19						9
7	2020	2	8 ~ 9	仮置き場から現場内へ移動中に、バイブロコンパクターのハンドルを押さえながらバックホーとともに移動しているとき、前方にDTがいたので一時停止した。そのとき、重機の作業車線内に立ち入っており、吊り荷を掴んで移動した際、バックホーのオペレータとのやり取りが不十分だったため、バックホーが再発進したときに足を轆かれ左足舟状骨骨折を負った。	54	7	142		10 ~ 29
8	2020	2	18 ~ 19	会社の資材置き場で、ダンプから工具とガラ（約5~10kg）を降ろしているときに、ガラを降ろす際に手が滑り、ガラが左足にぶつかり、左第1趾中骨を折った。	35	4	529		1 ~ 9
9	2020	3	14 ~ 15	現場作業終了でプレハブハウスを撤去のため、10t移動式クレーン車にハウスを積み込み中、吊ったハウスが突風で揺れ動いたためハウスを押さえようと支えたとき、添えた右手がハウス下とクレーン車の荷台に挟まれ、右手第4指を切断した。	64	7	212		1 ~ 9
10	2020	4	11 ~ 12	橋梁で、既設水管橋保温材の撤去作業中に、サンダーが跳ね返った反動で、右手親指に裂傷を負った。	75	8	159		50 ~ 99
11	2020	4	15 ~ 16	下水道管布設替工事中、開削部で新設した下水道管の埋め戻し材を敷き均していた。開削部の路肩に右手を置いた際、埋め戻し材を投入していたバックホウのキャタピラに轆かれ、打撲傷と挫創を負った。	52	7	142		1 ~ 9
12	2020	5	15 ~ 16	翌日に作業で使用する資材を倉庫の棚から下ろそうとして、アルミ製脚立に上っていたところ足を踏み外し、高さ約1.2mのところから落下し、大腿骨を折った。	61	1	371		10 ~ 29
13	2020	5	11 ~ 12	敷地内でグレーチングの取り換え作業中、被災者が骨組みのアンクルを手で支え、もう1人が溶接作業をしていた。溶接が終了し、溶接棒を持っている手を引いたとき、溶接棒が被災者の左足に少し触れたよう うで感電した。その際、左手電撃症および左腕末しょう神経障害を発症した。	34	13	332		10 ~ 29

14	2020	5	15 ～ 16	資材置き場で、H鋼（250×250、L約5m）を4tユニック車に積み込み作業中、荷台に吊荷を下ろすとき、右手人差し指を鋼材に挟み、第一関節上部に裂傷を負った。	63	7	212	1 ～ 9
15	2020	6	8 ～ 9	資材置場で、仮囲用の仮設フェンス（高さ1.8m）を4tダンプトラックに積込中、フェンスが倒れ、ダンプの荷台と倒れたフェンスに右腕が挟まれた。その際、右肩関節を脱臼骨折した。	69	5	379	1 ～ 9
16	2020	6	11 ～ 12	配水管布設工事現場の歩道で、バックホウで既設管（Φ350mm）の撤去作業中、既設管が割れ、反動でバックホウが揺れ、既設管が落下した。このとき、左足に当たり、左第5中足骨を折った。	29	6	142	1 ～ 9
17	2020	7	6 ～ 7	置き場でウエイトを整理していたところ、崩れて手を挟み、右手に裂傷を負った。	34	7	521	1 ～ 9
18	2020	7	11 ～ 12	現場内の掘削孔の中で、せん孔機を使って給水管の穿孔作業を開始しようとしたところ、回転部分に当てていた右手（ゴム手袋）が巻き込まれ、右手小指を骨折した。	27	7	169	1 ～ 9
19	2020	7	11 ～ 12	下水管引込工事で、1m程掘削した道路でしゃがんで作業中、雨のため側面が崩れて土の塊（約50kg）が落ち、左足に直撃して甲を骨折した。	61	5	711	1 ～ 9
20	2020	8	14 ～ 15	立杭内（縦2.0m、横2.0m、埋戻し深さ1.4m）で取り付け管を設置するための土工作业を行っていた際、土砂が崩落し、マンホールと土砂に挟まれる形になって左大腿骨顆上骨折、右半月板骨折を負った。	39	5	711	1 ～ 9
21	2020	8	9 ～ 10	造成現場で、3tダンプにマンホールを積み込む際、パワーシャベルで斜壁を吊るとき、ワイヤーの取り付け場所が悪く、バランスを崩して斜壁と直壁の間に左手を挟み、左手第2、3、4中手骨を折り、左手圧挫傷を負った。	35	7	529	10 ～ 29
			14	車道上での片側交互規制の中で開削作業（バックホー使用）を行っていたとき、バックホーの死角である右後方に無断で立ち入り掃き掃除				10

22	2020	8	～ 15	を行っていた。その際、バックホーオペレーターが後進するため、後方確認を行ったが、不十分な状態で後進したため、足の甲を轢かれ、左足中骨骨折および右足打撲を負った。	21	6	142	～ 29
23	2020	8	13 ～ 14	塩素接触槽流入渠、処理水路接続部で電動チェーンブロックを使用し、角落としType1（高さ1750mm）を設置作業中、水路内の角落としの玉掛け用具を外すために左側水路内に潜水作業で、右側角落としに近付いた。その際、流水により流入渠内へ流されて、死亡した。	64	10	713	1 ～ 9
24	2020	8	15 ～ 16	貯油施設跡地にて、土や荒れた草木に覆われた貯油タンクが地下にあることを知らないまま、0.7?級バックホーで建設工事の発生残土の積み上げ作業をしていた。そのとき、地下タンクの天蓋が落下し、重機ごと地下30mの深さのタンクに落下し、死亡した。	62	1	418	10 ～ 29
25	2020	8	11 ～ 12	現場規制内でダンプから一輪車に土を積もうとした際、ダンプ後ろの蓋の下部分が接続されておらず、上部を外したときに左足に蓋が落下して骨折した。	50	6	221	10 ～ 29
26	2020	8	19 ～ 20	資材を積んだトラックを幅寄せして駐車するため、右後方で誘導していたが、後ろにあった店舗前柱とトラックの後ろに左手が挟まり、左手首から肘にかけて、コンパートメント症候群を発症した。	23	7	221	1 ～ 9
27	2020	8	10 ～ 11	浄水場で、洗浄ろ過砂投入補助係として作業中、熱中症になった。	34	11	715	10 ～ 29
28	2020	8	10 ～ 11	舗装工事中、段差につまずいて合材の上に転び、右前腕に熱傷を負った。	61	2	911	1 ～ 9
29	2020	9	10 ～ 11	倉庫前で、現場より4tダンプに積んで持ち帰った工事用看板を荷台から降ろしていた際、手を滑らせて看板用の鉄製のおもしを左足に落とし、左第3足趾を骨折した。	55	4	529	1 ～ 9
			16	会社の資材置き場にて、4tダンプで残土を捨てるためダンプアップし				10

30	2020	9	～ 17	たところ、レバー操作を誤り、運転席が浮いた瞬間に残土が一気に落下した。その際、反動で浮いた前輪が着地したときの衝撃により、第三腰椎右横突起骨折を負った。	60	3	221	～ 29
31	2020	9	～ 10	スキー場内で受水槽を点検するため、受水槽に取り付けられたはしごを登っていた際、足を踏み外して高さ約1.5mの位置から落下し、右踵を骨折した。	48	1	391	～ 9
32	2020	9	～ 18	工事現場から資材置場へ戻るため自動車を運転中、運転ミスにより左側壁に衝突し、全身打撲を負った。	30	17	231	～ 9
33	2020	9	～ 15	宅地造成地で埋設配管のため、穴（深さ1m、長さ4m、幅1.2m）に入って排水パイプ接続作業をしていた際、簡易土留めをしていない側から泥が崩れてきて膝上まで埋まった。身動きが取れなかったため、他の作業員にスコップで救出してもらったが、左腓骨を折り、左足関節捻挫を負った。	75	5	711	～ 99
34	2020	9	～ 9	8 配管をトラックに手作業で積込んでいるとき、両端を握って抱えた際、両端の蓋が外れて左足の甲に落ち打撲した。	63	4	611	～ 49
35	2020	9	～ 17	16 下水道工事現場で、墜落防護柵を設置していたが、左足を滑らせて矢板に当たり、左大腿部に挫創を負った。	47	3	416	～ 9
36	2020	9	～ 16	15 工事現場で、地面を1.4m程度掘削した場所で、しゃがんで下を向き配水管接続作業をしていた際、バラスが落ちてきて背部に当たり、外傷性頸部腰部症候群を発症した。	34	4	529	～ 49
37	2020	9	～ 17	16 台車を4tユニック車で引き上げ中、覆工板の桁受部に台車が接触して落下し、作業員の背部に当たり、頸椎棘突起骨折を負った。	50	4	522	～ 9
			16	給水管移設工事の現場で仮設トイレを使用後、階段から地面に着地し				1

38	2020	10	17	たとき、地面の窪みにはまって足をひねったため、右足首を骨折した。	63	19	417	～	9
39	2020	10	15 16	トラックの荷台をスライドさせ、地面についてからトラックのアオリを下ろすとき、手が滑り右足の甲部分に落として、右第二中足骨を折った。	40	7	221	～	9
40	2020	10	14 15	倉庫内にて1人で資材の片付け作業時、積み上げ直していた型枠材を持ち上げて押し込んだ瞬間、型枠材から突き出していた釘が右腕に当たり、前腕挫創を負った。	43	8	521	～	9
41	2020	10	10 11	水道取出し工事で、道具類（スコップ、バール、つるはし）をトラック荷台に乗り降りし、荷台から飛び降り着地した際、右足関節を骨折した。	74	3	221	～	9
42	2020	10	17 18	2tダンプの荷台後方で、飛び降りた際に転倒し、右手で後ろ板を掴み、足が後ろ板に引っ掛かり、地面へ転倒した。その際、大腿骨を折った。	62	1	221	～	29
43	2020	10	14 15	住宅の下水道工事現場で、配管作業中にディスクサンダーでパイプを切断時に、足下が不安定だったため手が滑り、ディスクサンダーの刃に接触して、右手人差し指付近に切創を負った。	61	8	153	～	9
44	2020	10	5 6	トラックで資材置き場から工事現場に戻る際、歩道側の標識に衝突して頭部を強打し死亡した。	36	17	221	～	9
45	2020	11	13 14	道路舗装工事現場で、舗装路盤（上層6cm）の不陸整正作業中に小道具を運ぶ一輪車が路盤上にあつたため、オペレーターから移動するよう指示があつた。重機が前進後退を繰り返す作業のため、後退時に後部を確認しきれず、キャタピラーと左足が接触し、骨折した。	69	6	141	～	9
46	2020	11	2 3	資材置き場で、雨漏りが気になり、劣化したプレハブ小屋の屋根へ、コーキングガンを持ちながらよじ登った際、ずり落ちて足場を作っていたブロック（コンクリート製）の角に右の脛から当たり、深い切り	44	1	415	～	9

				傷を負った。				
47	2020	11	10 ～ 11	下水道移設工事で、軽量矢板をバックホウで押し込みしていた際、バ スケットが滑り頭に当たり、頸椎頸髄損傷を負った。	47	6	142	1 ～ 9
48	2020	12	16 ～ 17	排水管布設作業中、既存ヒューム管のあるカーブ箇所土留の設置が しにくい場所で、土留なしで人力掘削のため、穴の中に入っていたと ころ、穴周辺の碎石路盤（凍結して固まった状態のもの）が崩れ落ち て背中を直撃し、右多発肋骨骨折、頸椎捻挫を負い、背中に筋挫滅症 候群を発症した。	69	5	711	1 ～ 9
49	2020	12	14 ～ 15	資材置き場で、スライド式3tダンプより、荷台をスライドさせて建設 期間（ランマー）の荷降ろしを行った後、荷台を上げるため、トラッ クの荷台アオリを立てようとした。そのとき、荷台アオリが手から 滑って落下し、アオリと地面の間に右足親指が挟まれ、右母趾末節骨 骨折および爪下血腫、圧座損傷を負った。	41	4	221	30 ～ 49
50	2020	12	8 ～ 9	排水路の工事現場で、水路（高さ1m）の底に下りる際、左足が引っ 掛かり、水路の上に残る状態で、背中から落下し、腰椎を骨折した。	54	1	418	10 ～ 29
51	2020	12	17 ～ 18	帰社のため車で走行中、信号の無いT字路を右折する際、直進の対向 車と衝突し、左肩甲骨を折り、頭部裂傷を負った。	32	17	231	10 ～ 29
52	2020	12	9 ～ 10	現場で、簡易動的コーン貫入試験中、5kgの重りを落下させた際、右 手中指先端が挟まれ、骨折した。	31	7	363	1 ～ 9
53	2020	12	16 ～ 17	エアブレーカーで厚さ30cmほどのコンクリート板を研っている 際、ブレーカーが鉄筋に引っ掛かって体勢を崩し、ブレーカーを足に ぶつけ左足親指付近を骨折した。	56	4	363	1 ～ 9

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。